

SPECIAL 特集 FEATURE

現場を支える保健師のわざ

あらためて考える、保健師の基本技 宮内清子

【座談会】経験することで学んだ保健師の「わざ」と「力」 柴田則子／藁科仁美／森長康子／村口桂子

【対談】こうすれば相手に響く！健康情報を伝えるコツ 番組づくりの現場から 北折一／村中峯子

Wiiの健康管理ゲームを活用した運動指導 宮地元彦

パソコンを味方につける情報処理のヒント 猫田泰敏

心を動かすプレゼンテーションの方法 福田洋

PHOTO & PICK UP「まちづくり」の現場

健康への力を高める「ハッピー串間市民大学」の取り組み 川崎紋美子

連載 保健師の仕事—コミュニティ・エンパワメントの援助技術(7) 大木幸子／後輩保健師に伝えたいこと(6) 中山照美／ニュースウォーク(148) 白井正夫／看護系大学・研究所からのメッセージ(67) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻

編集後記

●今月の特集では、地道な地区活動が、協働作業により個別の地域からより広い地域へと広がっていったという例を報告していただきました。もともとはこの特集のための報告ではなかったものでも、そのような視点からとらえてみて大きな成果を上げた例も紹介し、多彩な内容となりました。嶋村先生からは「地域に出る」ことの大切さを自らの経験を交えて書いていただきました。●最近、当編集室でもツイッターを開始しました。すでに、『保健師ジャーナル』でもツイッター始めたみたい」とのフォローもいただいたので、ご存知の方もおられると思いますが、あらためてご案内しておきます。

*『保健師ジャーナル』編集室ツイッターアカウント：
hokenshiJ (杉之尾)

●長谷川に替わり新しく担当となりました、小路康祐(しょうじ・こうすけ)と申します。この4月に入社し、本号が記念すべき初仕事となりました。看護師は身内におり、その仕事について話を聞くことも多いのですが、一方で保健師の知人はまったくおりません。そうした環境もあってか、入社初日に『保健師ジャーナル』の担当だと聞いた際にも「保健師って何？」というレベル。そんななかいきなり次号掲載の座談会に参加し、現場の方々の経験にもとづいた力強さを実感させていただくことができました。今はまだ与えられた仕事をこなすだけで精一杯ですが、将来自分のスタート地点が『保健師ジャーナル』だったと胸を張って言えるよう精進していきたいと思います。(小路)

保健師ジャーナル 第66巻6号 2010年6月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2010年年間講読料(税込、送料弊社負担)15,000円、電子ジャーナル閲覧オプション付20,000円
発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600
保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：杉之尾、小路、伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。1348-8333/10/¥250/論文/JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示の提示をお願いいたします。